

◎消風散エキス顆粒（22）〔ツムラ〕 〔内〕

【重要度】	【分類】漢方製剤
【単位】◎2.5g/包	
【常用量】7.5g/日	
【用法】分3〔食前又は食間〕	
【透析患者への投与方法】減量の必要なし（5）	
【保存期腎不全患者への投与方法】減量の必要なし（5）	
【特徴】	本方は内熱があつて分泌物が強く掻痒の激しい皮膚病に用いられる。即ち頑固な湿疹で分泌物があつて痂皮を形成し、その外見が汚く、地肌に赤身を帯び、かゆみが強く、口渴を訴えるものを目標とする。頑固な湿疹、蕁麻疹、水虫、汗疹、皮膚掻痒症、苔癬、夏期に悪化する色々な皮膚疾患に応用される。本方で効なきときは温清飲を試みるとよい。
【主な副作用・毒性】	偽アルドステロン症（高血圧、浮腫）
【備考】	甘草を含むので低カリウム血症や血圧上昇に注意する。漢方製剤の併用では含有生薬の重複（特に甘草）に注意する。
【更新日】	20121103

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。